平成25年度　事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	日本語指導ボランティア派遣事業								継続
コード	24	－	89	－	02	－	01	予算事業名	特色ある学校づくり支援
担当部署	学校教育部		学校管理課		校種間連携担当			予算事業コード	会計 10 款 10 項 01 目 02

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）　位置付けなしの場合

法令による実施義務：義務

基本目標(章)	2章	学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち	実施計画事業名	日本語指導ボランティア派遣事業
方向性(節)	2節	個性を生かす学校教育の推進	個別計画等の名称	なし
施策	1	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進		
細施策	5	地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	当事業に関連する事務事業	なし
事業実施の根拠となる法令・条例等	川越市日本語指導ボランティア派遣要項			

2. 事業の目的と概要

事業の目的（誰・何を対象に、何のために実施するのか）	小中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒を対象に、日本語指導ボランティアを派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解度を高め、学校生活に順応させる。
事業の概要（活動内容、実施手段・方法など）	毎年度、校長の要請に対し、ボランティア登録された日本語指導ボランティアを学校に派遣する。日本語指導ボランティアは、当該生徒に対し、日本語の指導や学校生活への適応に関する支援を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		1,896	1,977	1,272	1,791	1,452	1,584
（25年度予算額大幅増／減の理由）							
事業費	A	1,896	1,977	1,272	1,791	1,452	1,584
人件費	B	734	734	734	734	734	734
総コスト（C＝A＋B）		2,630	2,711	2,006	2,525	2,186	2,318
正規職員（1年間の従事人数）		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員（1年間の従事人数）		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担（＝C－D－E）		2,630	2,711	2,006	2,525	2,186	2,318

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	日本語指導ボランティアの指導を受けた児童生徒数	人	27	34	24	28	派遣要請数すべて	年度 同左
	指標の定義・説明		小中学校で日本語指導を受けた人数					
成果	指導時間数	時間	1,896	1,977	1,272	1,791	可能な限りの日数×3時間	年度 同左
	指標の定義・説明		1日3時間以内					
成果	派遣要請数	人	29	37	27	37	目標とはできない	年度 同左
	指標の定義・説明		要請のあった派遣を要する児童生徒数					
成果	派遣実施数	人	632	659	424	597	可能な限りの日数と同じ人数	年度 同左
	指標の定義・説明		要請に基づき派遣したボランティアの延べ人数					
指標に基づく評価	日本語指導ボランティアを派遣することによって、該当児童生徒に授業内容理解のため、また周囲とのコミュニケーションの手助けとなるよう援助と指導を行うことができた。限られた予算の中、可能な限り日本語指導ボランティアを派遣しているが、限界があるのが実情である。							

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況　必要性に課題

在籍する児童生徒の母語の多様化により、日本語ボランティアに求められる言語も多様化しており、それに対応する人材を確保できるよう、関係機関との連携を図る。

(2) 比較参考値（他市での類似事業の例など）

(3) 事業を廃止・縮小したときの影響

在籍する児童生徒の背景も多様であり、廃止や縮小によって学習の理解度の向上や学校生活に対する適応に著しい困難が予想される。

平成25年度事務事業評価　方向性提示シート

所管部署			学校教育部				学校管理課	校種間連携担当
事務事業名称			24	89	02	01	日本語指導ボランティア派遣事業	
今後3年間の方向性	25年度	継　続						
	26年度	継　続						
	27年度	継　続						